

令和4年3月9日

学校法人本田学園
山口調理製菓専門学校
校長 水田浩史 殿

学校関係者評価報告書

学校関係者評価委員会
委員長 喜志多 正範

令和3年度（2021年度）学校関係者評価について、下記のとおり評価結果を報告します。

記

- 開催日時 令和4年2月28日 午後3時～午後5時
- 場所 山口調理製菓専門学校 レストラン実習室
- 参加者 9名
学校関係者評価委員
喜志多 正範 教育関係 高校教員
吉山 宏美 業界関係 レストラン：オーナーシェフ
澤野 惇史 卒業生 ホテル：料理長
平原 夏樹 卒業生 オーナーパティシエ

学校教員等
水田 浩史 校長
宇土 育美 総務主任
稲田 和恵 教務主任
守永 郁子 広報主任
高津 千秋 学生支援主任

4 実施方法 学校自己評価報告書を基に、重点目標及び(1)～(10)の評価項目ごとに説明と取り組みを聞き評価を行った。

なお、評価項目の評価は、以下の5段階(A-E)で行った。

《 A…適切 B…ほぼ適切 C…どちらとも言えない D…やや不適切 E…不適切》

4-1 重点目標について

学校は、重点目標を以下ア～ウのように定め、教育改善を着実に進めている。

ア 「一人ひとりに心が通う教育」の実現

- ・アンケートや個別面談等を通じて、個々の特性を把握し、臨機に対応していく。
- ・勇気づけ励ます教育の理念を教職員全体で共有し、実践する。

イ 教育内容の充実

- ・教育計画(カリキュラム)が時代の変化・社会(地域・関連業界等)のニーズ・学生のニーズに対応しているか不断の検証をすすめていく。そのための情報収集を積極的にすすめる。
- ・新入生アンケート等を活用し、学生のニーズを把握し、教育計画(カリキュラム)の変更を進めていく。

ウ 確かな進路指導

- ・系統的な進路指導を全体指導・個別指導を取り混ぜながら進めていく。
- ・職員会議、通常のミーティング等を活用し、職員全員が個々の学生の進路希望などの情報を共有し、組織的な指導を行う。
- ・積極的な職場(求職先)開拓を進める。

世界的なコロナ禍や世界情勢の不安定さなど大きな社会の変化とともに社会のニーズや学生の学習意識・勤労意識・職業観などの価値観も多様化している。学校もこのような変化に係る情報収集・分析を的確にすすめ、時代(社会)の変化に柔軟に対応しなければならない。校訓「礼節 努力 創造」に示されている普遍的な教育観を大切にしつつ、学生のニーズや高等学校等との連携を深め、変化を恐れない精神「不易流行」を旨に学校教育の改善に、引き続き取り組んでもらいたい。

4-2 評価結果・評価理由・助言について

(1) 教育理念・目的・育成人材像について

- ①学校の理念・目的・育成人材像は明確に定められているか。
- ②①は学生・保護者等に周知されているか。
- ③①は学生・保護者・調理製菓業界等の社会的ニーズに適合しているか。

①～③の小観点を踏まえての総合評価

A…適切 B…ほぼ適切 C…どちらとも言えない D…やや不適切 E…不適切	記入欄 A
<p>評価理由及び助言等</p> <p>★理事会、職員会議等を通じて常に確認されており、保護者等への周知や体験入学、HP等で外部にも適切に周知が行われている。</p> <p>★学生による評価からも周知が行われていることがうかがえる。</p>	

(2) 学校運営について

- ①運営方針・事業計画・予算を適正な手続きで決定しているか。
- ②運営方針・事業計画を文章化し、教職員に周知・徹底しているか。
- ③予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか。
- ④学校運営組織を整備し、適正に運営しているか。

①～④の小観点を踏まえての総合評価

A…適切 B…ほぼ適切 C…どちらとも言えない D…やや不適切 E…不適切	記入欄 A
<p>評価理由及び助言等</p> <p>★学校運営全般において適正に行われている。</p> <p>★学生数の減少が続いているなかで、学生の負担軽減について健闘されている。しかし、予算が厳しい中ではあるが、学生の教育活動の質も大事である。</p>	

(3) 教育活動について

- ①教育理念・目的に沿った教育課程の編成・実施方針を定めているか。
- ②教育課程は教職員によって、的確に実施されているか。
- ③シラバスの作成などによって、授業内容・計画・目標及び評価基準等は明示されているか。
- ④成績評価、単位認定、進級・卒業判定の基準を明確に定め、適正に運用しているか。
- ⑤学生による授業評価を実施し、授業改善に努めているか。
- ⑥教育目標の実現に向けた教職員は確保されているか。
- ⑦教職員の資質（専門性・指導力等）向上に向けた研修が適切に計画・実施されているか。

①～⑦の小観点を踏まえての総合評価

A…適切 B…ほぼ適切 C…どちらとも言えない D…やや不適切 E…不適切	記入欄 A
<p>評価理由及び助言等</p> <ul style="list-style-type: none"> ★教育課程は明確に定められ、適切に授業・実習が実施されている。 ★シラバスに基づき適切に実施され、高度な専門性の必要な授業における外部講師等の確保などに努められている。 ★コロナ禍の中、リモートによる研修も行われていた。 	

(4) 学修成果について

- ①就職率を向上させるための施策は図られているか。
- ②退学者を減らすための施策は図られているか。
- ③学生が身につけるべき資質・能力（知識・技能等）は明確化されているか。
- ④③の向上にむけて、その実現度合いを把握し、教育活動等の改善をすすめているか。
- ⑤卒業生・在校生の社会的活躍及び社会的（就職先等での）評価を把握しているか。
- ⑥⑤を踏まえて、教育活動等の改善を進めているか。

①～⑥の小観点を踏まえての総合評価

A…適切 B…ほぼ適切 C…どちらとも言えない D…やや不適切 E…不適切	記入欄 A
<p>評価理由及び助言等</p> <ul style="list-style-type: none"> ★教職員が学生との面談を通して、進路相談や悩み相談などを親身に聞くことで、学生に安心感を与えていると思われる。 ★卒業生の社会（飲食業等）における活躍も非常に顕著である。 ★就職率も安定しており、就職先の環境や仕事内容の情報を把握し、学生のニーズに合った職場情報を提供できるとさらに良いと思われる。 	

(5) 学生支援について

- ①就職等進路決定に対する支援体制は整っているか。
- ②学生の心身の健康維持・管理は適正に行われているか。
- ③学生への経済支援体制は整っているか。
- ④未成年学生の保護者との連携は適切に行われているか。
- ⑤卒業生への職場での悩みや再就職等への支援体制は整っているか。

①～⑤の小観点を踏まえての総合評価

A…適切 B…ほぼ適切 C…どちらとも言えない D…やや不適切 E…不適切	記入欄 A
---------------------------------------	----------

評価理由及び助言等

- ★きめ細かな支援体制により、就職等の成果を上げている。経済支援についても様々な補助方法を実施しており、保護者からの信頼も厚いと思われる。
- ★コロナの感染拡大防止など学生の健康管理も適切に行われている。

(6) 教育環境について

- ①施設・設備はカリキュラムに対応した適正なものになっているか。
- ②施設・設備は安全・衛生面で適正なものになっているか。
- ③企業等の連携により、実習・インターンシップの場等の教育体制は整備されているか。
- ④防災・安全管理体制を整備し、適切に運営しているか。

①～④の小観点を踏まえての総合評価

A…適切 B…ほぼ適切 C…どちらとも言えない D…やや不適切 E…不適切	記入欄 B
評価理由及び助言等	
★常時衛生的な実習室・教室が保持されている。教職員の努力により校外実習等の機会も十分である。	
★より良い教育のために、状況に応じて設備等の更新も進めてもらいたい。	

(7) 学生の受け入れ募集について

- ①入学者の募集活動を適正かつ効果的に実施しているか。
- ②選考時期・選考基準・選考方法は適切なものになっているか。
- ③校納金（入学金・諸経費・学費など）等は適切か。

①～③の小観点を踏まえての総合評価

A…適切 B…ほぼ適切 C…どちらとも言えない D…やや不適切 E…不適切	記入欄 A
評価理由及び助言等	
★積極的な学校訪問、体験授業、広報活動（メディア利用含む）などが実施されており、その成果が現れている。選考も複数回設定され、受験生のニーズに應えるものとなっている。	
★光熱水費や材料費の値上げが続いており、必要に応じて校納金の見直しが必要ではないか。	
★Z世代の若者にアピールするためにも、HPの充実やSNSの活用をもっと行っていくと良いと考える。	

(8) 法令等の遵守について

- ①適正な学校運営を行うに当たり、法令や学校設置基準を遵守しているか。
- ②個人情報の保護のための対策は適正に講じられているか。
- ③学校自己評価を実施・公表し、学校改善をすすめているか。
- ④学校関係者評価を実施・公表し、学校改善をすすめているか。

①～④の小観点を踏まえての総合評価

A…適切 B…ほぼ適切 C…どちらとも言えない D…やや不適切 E…不適切	記入欄 A
<p>評価理由及び助言等</p> <p>★学校自己評価委員会や学校関係者評価委員会など、改善に向けた前向きな姿勢を感じる。</p> <p>★関係各所に確認しながら、設置基準を遵守した運営を行っている。</p> <p>★学校評価をHPで公表し、開かれた学校作りに取り組んでいる。</p>	

(9) 社会貢献・地域貢献について

- ①学校の教育資源を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか。
- ②学生・職員によるボランティア活動を奨励し、具体的な活動支援を行っているか。

①～②の小観点を踏まえての総合評価

A…適切 B…ほぼ適切 C…どちらとも言えない D…やや不適切 E…不適切	記入欄 A
<p>評価理由及び助言等</p> <p>★地域での食育教室、調理実習などが実施されており、食文化の伝承、調理技術の向上における貢献度が高い。また、その活動がメディアに取り上げられ、本学の存在価値を高めている。</p> <p>★コロナ過の中で、活動は制限されているが、可能な範囲で積極的に取り組んでいる。</p>	

(10) 財務（関連情報はHPに公開）について

- ①学校及び法人運営の中長期的な財政基盤は安定しているか。
- ②財政について、法律等に則り適正に監査が実施されているか。
- ③財務情報は適切に公開されているか。

①～③の小観点を踏まえての総合評価

A…適切 B…ほぼ適切 C…どちらとも言えない D…やや不適切 E…不適切	記入欄 B
<p>評価理由及び助言等</p> <p>★少子化の中、学生数の大幅な増加は困難と思われるが、教職員の努力や地域関係機関の協力により、増加傾向にある。</p> <p>★財務は的確に行われており、情報公開も適切に行われている。</p> <p>★財政基盤の安定のためには、引き続き学生募集に力を入れていく必要がある。</p>	